

賞金総額170万円 2010年(仮)MD賞金王シリーズ&MDPシリーズ 開催

モリワキエンジニアリングは、ロードレース界の底辺拡大の為、レースに参加している全てのライダー・チームに対して、全日本・地方選への参戦を応援する目的で「(仮)MD賞金王シリーズ&MDPシリーズ」を立ち上げます。

※MDPとは「MORIWAKI DREAM POINT」の略称です。

■(仮)MD賞金王シリーズ■

(仮)MD賞金王シリーズとはモリワキエンジニアリングが認定したレースで、総合1位を獲得したライダーに各レースごとに賞金5万円が支払われ、その合計金額を競うシリーズ戦です。

■(仮)MDPシリーズ■

(仮)MDPシリーズとはモリワキ認定のレースで、MD車両(注GP-MONO総合ではなく参戦しているMDの総合)上位10台が獲得できるポイントを年間合計で競うシリーズです。年間獲得ポイントが最も多かったライダーには賞金10万円とトロフィーが授与されます。年間2位には3万円、年間3位には2万円が支払われます。

(仮)MDPシリーズと賞金王シリーズの大きな違いは10位までポイントがもらえるという事です。したがって年間のレース参戦数がとても重要になってきます。

(仮)MDPシリーズは賞金王シリーズと違いレースに参加する全てのMDユーザーが対象です、より多くのライダーがそれぞれのサーキットでポイントを稼ぎ、日本一のMDユーザーを決定するシリーズ戦です。

・賞金総額170万円

□対象レース□

1.全日本選手権……………全6戦(鈴鹿・岡山・菅生・茂木・筑波・オートポリス)

2.地方選手権

鈴鹿…5戦 / 岡山…5戦 / 菅生…4戦 / 茂木…4戦
筑波…4戦 / オートポリス…3戦 全31レース(予定)

□対象ライダー・チーム□

モリワキエンジニアリングが発売したマシン(MD250H・MD250S)に限る。

賞金総額170万円 2010年(仮)MD賞金王シリーズ & MDPシリーズ 開催

(仮)賞金王 & MDP大会規約

□車両□

- ・ モリワキエンジニアリングが製作した車両(MD)であること。
- ・ 大会エントリー用紙、大会プログラムのメーカー名が「モリワキ」であること。
(注)エンジンメーカーは別
- ・ 大会エントリー用紙、大会プログラムの車両名が「MD250H・MD250S」であること。

□レース□

- ・ モリワキエンジニアリングで認定されたレースであること。
(注)レーススケジュールは別途発行致します。
- ・ 全日本・チャレンジカップ・地方選のレースで国内/国際ライセンスに関係なく総合結果とする。
- ・ チャレンジカップ・地方選が混走の場合は総合結果とする。
- ・ GP-MONOとGP125が混走の場合はGP-MONOの総合結果とする。

□賞金制度□

- ・ 各レースの総合1位の選手に限り5万円が支払われ、モリワキホームページ上で公表される。
- ・ 賞金獲得方法は申告制とする、各個人が大会正式結果と表彰台の写真、モリワキホームページに掲載する登録用紙に必要事項を記入し郵送にて申告する。
- ・ 支払方法は銀行振込み又は郵便振込みとする。
- ・ 賞金獲得者の名前・チーム名・賞金額はモリワキホームページ上で公表する。

□MDPシリーズ□

- ・ (仮)MDP(MDポイント)の獲得方法は賞金制度と同じ方法で申告すること。
- ・ (仮)MDPはそのレースのMD総合結果上位10台とする。
- ・ (仮)MDP獲得者の名前・チーム名・MDPはモリワキホームページ上で公表する。
- ・ 最終レース後ホームページ上で最高ポイント獲得者「MDPシリーズチャンピオン」には賞金10万円とトロフィーが授与される。
- ・ (仮)MDPシリーズランキング2位獲得者に3万円、3位獲得者に2万円が支払われる。

□未成年□

- ・ ライダーの年齢が20歳未満の場合、賞金制度及びMDPシリーズの登録用紙に親権者の署名が必要となる。



内容は全て現在調整中です。 2/2